

輝いている人を紹介します

まちのキラリ



仙台市でイラストレーターとして活動している佐藤さん。福島民友のテレビ番組ガイド「TOUCH」で連載中の漫画エッセイ「ただいま ふくしま」で、日常生活の中で感じる福島の魅力を描いています。

イラストレーター 佐藤 ジュンコ さん (霊山出身)

イラストを描き始めた

きっかけを教えてください

実は、絵が得意だったわけでも、絵の勉強をしていたわけでもありません。もともとは書店で働いていました。

10年ほど前、年賀状を出すのが遅れた経緯を漫画にして友達に送ったところ、思いのほか好評でした。反応がうれしくて描き続けていたら、縁あってウェブマガジンへの連載や本の出版のお話をいただきました。

伊達市の魅力はどのようなところだと思いますか

自然や建物など、地元に着るようなものには魅力を感じることが残っていることは、大きな魅力だと思います。

地元に住んでいた頃は「何もないところだな」と思うこともあったのですが、それも魅力のひとつだと感じます。高校生の頃、

福島市に住んでいる友達が

実家に泊まりにきたとき

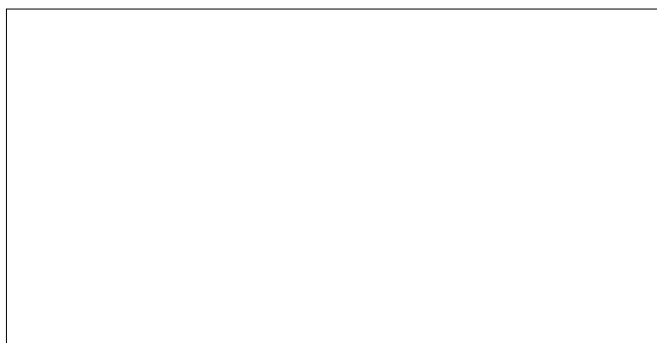
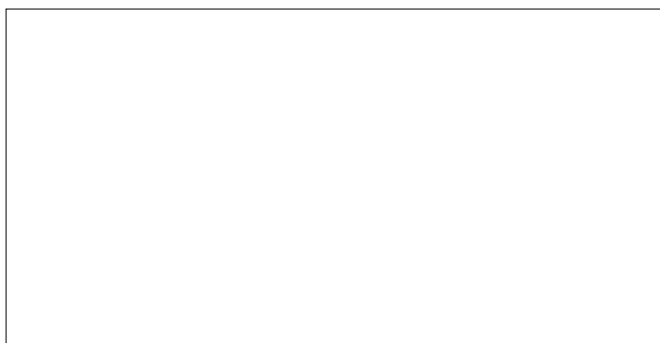
に、実家から見える星空に感動していました。自分にとっては当たり前前の光景でも、見る人が変われば、その感動はまったく別のものになることを実感しました。

地域のちょっとした魅力を見つけていますか

歩くときによくキョロキョロしています(笑)子どもの頃は注意されましたが、大人になってやってみると、「この景色がきれいだな」とか「楽しそうなお店があるな」とか、新たな発見が得られます。

これからの活動について教えてください

まちの魅力を伝えられる作品をたくさん描いていきたいです。作品を見て、実際にその場所に行ってみたと、とてもうれしくなります。



※このスペースは有料広告です。詳しくは、秘書広報課 (☎ 575-1113) にお問い合わせください。